

平成 27 年 5 月 14 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ア ル バ ッ ク
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 執 行 役 員 社 長 小 日 向 久 治
 (コード番号:6728 東証一部)
 問 合 せ 先 経 営 企 画 室 広 報 ・ I R 室 長 鈴 木 憲 明
 (TEL: 0467-89-2033 大代表)

連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 27 年 5 月 14 日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 26 年 8 月 12 日に公表いたしました平成 27 年 6 月期(平成 26 年 7 月 1 日～平成 27 年 6 月 30 日)通期の連結業績予想を修正することといたしましたので、お知らせいたします。併せて、配当予想を修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 27 年 6 月期連結業績予想数値の修正(平成 26 年 7 月 1 日～平成 27 年 6 月 30 日)

単位:百万円

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 り 連 結 当 期 純 利 益 (円)
前 回 発 表 予 想 (A)	175,000	9,000	8,500	6,500	124.63
今 回 修 正 予 想 (B)	175,000	9,500	10,500	7,000	134.76
増 減 額 (B-A)	0	500	2,000	500	
増 減 率 (%)	0.0%	5.6%	23.5%	7.7%	
(ご参考) 前期通期実績 (平成 26 年 6 月 期)	173,878	11,996	13,384	11,538	223.18

(業績予想修正の理由)

営業利益は、今後年度末に向けて一部海外子会社における関税等追徴の可能性(一過性のもの)を考慮しつつも、利益率が想定比高めで推移していること等から 95 億円(前回予想比 5 億円増)に修正します。経常利益は、このことに加え為替差益、材料部門の在庫売却益等営業外収益が当第 3 四半期までの累計で想定を上回っていること等から 105 億円(前回予想比 20 億円増)に、当期利益は 70 億円(前回予想比 5 億円増)にそれぞれ修正いたします。

2. 平成 27 年 6 月期配当予想の修正

	年間配当金(円)		
	第 2 四半期末	期 末	合 計
前回予想 (平成 26 年 8 月 12 日発表)	円 銭 —	円 銭 未定	円 銭 未定
今回修正予想	—	10.00	10.00
前期実績(平成 26 年6月期)	—	0.00	0.00

(配当予想の修正の理由)

当社は、株主の皆様への利益配分を最も重要な政策の一つと認識し、配当につきましては各年度の連結業績や内部留保の状況、有利子負債の状況等を総合的に勘案のうえ決定することを基本方針としております。

こうした中、平成 23 年6月期以降 25 年6月期までは当期純損失を計上したことから、また平成 26 年6月期には当期純利益を計上したものの、平成 24 年9月に発行した A 種種類株式が残存し財務基盤強化がなお必要な状況にあるとの判断のもと、誠に遺憾ながら普通株式については無配を継続しておりました。

当期につきましては、項番1に記載の通り一定水準の当期純利益を確保できる見込みであること、また、本日公表いたしました「A 種種類株式の取得および消却に関するお知らせ」に記載の通り、今般 A 種種類株式の全額取得・消却を実施する予定であること等から、普通株式について復配の目途がついたものと判断し、前回未定としておりました配当予想を修正し、1株当たり 10 円の期末配当を実施する方針といたしました。

これにつきましては平成 27 年9月下旬開催予定の定時株主総会に付議する予定です。

なお、A 種種類株式の配当につきましては、同株式の全部を平成 27 年7月3日付で取得及び消却する予定であるため、当社定款の規定に従い、期末配当金としての支払いではなく配当金相当額を A 種種類株式の取得価額に含め支払うことと致します。

(注) 上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は、業況の変化等により上記予想数値と異なる場合があります。

以上